

事業所名	放課後等デイサービス 一步				
理念	私たちは、子供たちと向き合いそれぞれの個性を尊重し、 まず一步、その次の一步、そしてまた一步 と、緩やかでも「歩」んで行く「一歩」を大切にします。				
支援方針	「知る」「表す」「輪(つなげる)」を柱に、自立や成長に向かって歩む(あゆむ)姿を応援します。				
営業時間	月～金：14：00-17：30 / 土・学校休業日：10：00-16：00 / 休業日：日曜・祝祭日・年末年始	送迎実施の有無	有		
	健康・生活	運動・感覚	認知・行動	言語・コミュニケーション	
5領域の区分	子どもたちが安心して過ごせる環境を提供し、基本的な生活習慣の確立を支援します。食事や排泄、衣服の着脱といった日常生活スキルを身につけることを目的に、個々の発達段階に合わせた支援を行います。また、生活リズムを整え、健康な体づくりを意識できるよう、適切な休息や栄養摂取の重要性を伝えます。安全な行動の仕方や災害時の対応も学び、危機管理能力を育みます。指導員や友達と楽しく関わりながら生活することで、社会的なつながりを感じられるよう支援し、自立した生活へ向けた土台を築きます。	体を動かす楽しさを感じながら、運動能力や感覚の統合を促進します。ボール遊びやリズム運動など、楽しみながら全身を使う活動を取り入れ、基礎的な体力や協調運動の発達を支援します。個々の特性に応じた環境を整え、感覚過敏や鈍麻がある子どもにも適した支援を行います。また、写生を取り入れた活動を通じて、表現力や創造性を育みます。さまざまな素材や道具を使った遊びを提供し、五感を刺激することで、環境への適応能力を高めることを目指します。活動を通じて、子どもたちが自分の体をよりよく理解し、自由に動かせるよう支援します。	考える力や問題解決能力を養い、適切な行動がとれるよう支援します。パズルや迷路、SSTを活用し、論理的思考や判断力を鍛えます。視覚的支援を取り入れたスケジュール管理により、子どもたちが見通しをもって行動できるよう促します。季節の変化や自然の不思議に触れる機会を作り、興味や探究心を育むことで、学ぶ意欲を引き出します。また、認知行動療法の考え方を取り入れ、感情のコントロールや衝動的な行動の調整をサポートします。身近な社会のルールを理解し、自分で考えながら行動できるようになることを目指します。	子どもたちが自分の気持ちや考えを適切に表現し、他者と円滑にコミュニケーションをとれるよう支援します。日常の会話を大切にし、絵カードやロールプレイングを用いた活動を通じて、語彙力や表現力を高めます。また、読み聞かせや物語の共有を行い、言葉の楽しさや想像力を育む機会を提供します。聞く力を伸ばし、相手の話を理解することの大切さを伝えながら、双方向のコミュニケーションを促進します。挨拶や感謝の言葉を意識して使うことで、社会生活に必要な言葉の使い方を学びます。言語聴覚士と連携しながら、一人ひとりの発達に応じた支援を行います。	友達や指導員との関わりを通じて、対人スキルや社会的なルールを学びます。集団活動の中で協調性や思いやりを育み、相手の気持ちを理解することの大切さを伝えます。ルールのある遊びを取り入れ、公平性や順番を守る意識を養います。また、地域との交流活動を行い、社会参加への意識を高める機会を提供します。感情のコントロール方法を学びながら、衝動的な行動を抑え、自分の気持ちを適切に伝える力を伸ばします。子どもたちが安心して人と関われる環境を整え、自信をもって社会に踏み出せるよう支援します。
当事業所の主なプログラム	<ul style="list-style-type: none"> 朝の会・帰りの会で挨拶や体調確認を行い、生活リズムを整える。 食事やおやつ時間を通じて、食べる楽しさやマナーを学ぶ。 トイレトレーニングや手洗い指導を行い、衛生習慣を身につける。 着替えや持ち物整理を自分でできるよう支援する。 生活スキル向上のために掃除や片付けを取り入れる。 規則正しい睡眠や休息の大切さを伝える。 災害時の避難訓練を実施し、安全な行動を学ぶ。 戸外活動を増やし、自然と触れ合う機会を作る。 	<ul style="list-style-type: none"> 体操やストレッチを取り入れ、基礎体力を向上させる。 ボール遊びや鬼ごっこを通じて、バランス感覚や俊敏性を養う。 感覚統合遊び(ハルーンパレー・パドミントンなど)を行う。 指先を使う遊び(折り紙・粘土・紐通しなど)で巧緻性を高める。 触覚を刺激する素材(砂・水・スポンジなど)を使った遊びを提供する。 運動会やリレーなどの競技を取り入れ、協調性を育む。 運動が苦手な子にも個別に配慮し、無理なく参加できる機会を作る。 	<ul style="list-style-type: none"> パズルやブロック遊びで、問題解決能力を養う。 迷路や間違い探しを活用し、集中力を高める。 季節の変化や自然観察を通じて、探究心を育てる。 SSTを用いた学習で、適切な行動を理解する。 ゲームや遊びのルールを学び、順番を守る習慣をつける。 身近な標識や文字に触れ、意味を理解する機会を作る。 お金の概念を学び、簡単な買い物体験をする。 日記や絵日記をつけて、出来事を振り返る習慣をつける。 計画を立てて行動する練習をし、見通しをもって動けるようになる。 ごっこ遊びを通じて、社会の仕組みを学ぶ。 	<ul style="list-style-type: none"> 絵本の読み聞かせを行い、語彙力を増やす。 あいさつや自己紹介の練習をし、円滑なコミュニケーションを促す。 絵カードを使った言葉遊びをし、言語理解を深める。 ロールプレイングを通じて、会話のキャッチボールを学ぶ。 しりとりや言葉遊びで、楽しく言語感覚を育てる。 先生や友達との会話を増やし、自分の思いを伝える力をつける。 表情やジェスチャーを使ったコミュニケーションを学ぶ。 物語を聞いた後に感想を話し、言葉で表現する力を養う。 質問と応答のやりとりを練習し、会話の幅を広げる。 文字を書いたり読んだりする練習を通じて、言葉の理解を深める。 	<ul style="list-style-type: none"> グループ遊びを通じて、協力する楽しさを学ぶ。 感情カードを使い、自分や他者の気持ちを理解する。 ルールを守る遊びを通じて、社会的ルールを学ぶ。 友達の良いところを発表し、思いやりの心を育てる。 お店屋さんごっこや役割遊びをし、社会の仕組みを学ぶ。 地域のイベントに参加し、異年齢の人との交流を経験する。 「ありがとう」や「ごめんねさい」を適切に伝えられるよう練習する。 自分の気持ちを落ち着かせる方法(深呼吸・カウントなど)を学ぶ。 友達と協力して作品を作る活動を通じ、達成感を味わう。 公共の場でのマナーを学び、実際に外出体験をする。
家族支援	個別支援の場面の観察や面談の機会を通じた相談援助を行い、必要に応じて、ペアレントトレーニングなども実施もします。また、保護者参加型のイベント等、保護者同士の関りの場の提供をします。☑				
移行支援	地域の公園や児童館、図書館などにおいて、地域の方との自然な関りが持てるよう援助します。また、買い物学習等、社会スキル構築のための支援を行います。				
地域支援・地域連携	連携会議を定期的開催し、情報収集・役割分担について協議する。各関係機関からの情報に基づき、具体的な場面での子供との関わり方の提案やポイントについて助言を行います。				
主な行事	<ul style="list-style-type: none"> 入学、進級祝 親子スポーツ大会 夏祭り ハロウィンパーティ 調理実習・おやつ作り 誕生日会 クリスマス会 バレンタインパーティ マス釣り あんま釣り 水遊び ハイキング 卒業祝い 英語教室 季節のイベント など 				